

# モニターレポート (5月報告)

## 【報告内容①】

・晴天の休日、阿賀野川ふれあい公園。キャンプ、バーベキュー、ラグビー、野球、テニス、ウォーキング、サイクリング、遊具遊び等、老若男女、たくさんの方々が爽やかな河川敷の風に当たりながら、楽しそうに過ごしてらっしゃいました。私もウォーキングをしながら、危険箇所の看板について点検しました。看板の周囲の草丈が春先に比べて、だいぶ伸びて来ています。看板の文字が草を覆い隠しているため、看板の文字が見えづらくなっているように思いました。

・阿賀野川管内図の凡例が、自分の担当箇所にとどのくらいあるのか、地図上で確認してみました。河口に近く、山からの支川も多いからか、水位観測所がたくさんあることに驚きました。流量観測所、雨量観測所、水質観測所。そして4つの無線、テレメータ。たくさんの観測機器に見守られ、阿賀野川の安全と安心が監視、管理されているのだと感じました。後日、自分の目で確認しようと思い、車で、車で出かけましたが、無線やテレメータというのは見付けられませんでした。

・先日はしていなかった安野川水門の川幅を広げる工事が始まっていました。川を整備する作業に終わりではなく、長期的な計画のもとで行われていることに感謝の気持ちしかありませんでした。

## 【事務所からのコメント】

日頃より河川愛護モニター活動にご協力頂きありがとうございます。

河川敷の各公園では、休日を利用し訪れる家族連れやグループの方々が、多くなって参りました。

一方、堤防道路上からみえる川岸では新緑も進み、川面を直接みえることが出来ない箇所も増えて参りました。道路脇では、ご覧のとおり雑草が伸び、5月下旬頃から第1回目の除草作業を始めました。

安野川水門付近の作業ですが、堤外水路に長年堆積していた土砂の除去作業を行い、阿賀野川の流下能力を回復させる為の作業を行っています。作業は、6月末までに完了いたします。

お気づきの点がありましたらご連絡下さい。引き続きよろしく願いいたします。

# モニターレポート (5月報告)

## 【報告内容②】

5月13日(日)の午前7時20分過ぎから阿賀野川床固め公園、阿賀野川フラワーラインを拠点に担当区域をじっくりと観察しました。

手前の満願寺閘門付近の川の水が少し澱んでいました。満願寺閘門付近で今回も鴨が数羽のんびりと泳いでいました。

空では鳥が盛んにさえずっていました。曇りでしたが気持ち良く周辺を観察出来ました。今回の観察でも阿賀野川全体の水量も十分でした。

阿賀野川床固め公園の駐車場には車が8台駐車されていました。公園内で家族でキャンプしている家族を初めて見ました。

公園内にも土手にもペットボトル、空き缶のポイ捨ては見受けられませんでした。河川敷一帯や川辺付近には不法投棄のゴミ類は一切なかったです。阿賀野川床固め公園内、土手の草が伸び始めています。

川の中で漁をしている人が一人いました。何が釣れるのか興味津々でした。ホームページの「なるほど阿賀野川」を拝見しました。

「阿賀野川の洪水の歴史」など、初めて知ることが多くありました。平均すると、大きな洪水も6年に1度ほどもあったことに驚きました。

## 【事務所からのコメント】

日頃より河川愛護モニター活動にご協力頂きありがとうございます。

毎年のことながら5月下旬頃より、第1回目の除草作業が始まりました。作業は、6月いっぱい掛かるものと思います。

さて阿賀野川ですが降水量が少なかったのか例年に比べ、河川流量を少なく感じています。

一方で、堤防道路から眺める右岸側(阿賀野市、北区)では占用地内の田植えが完了、左岸側(江南区、東区)でも畑占有者の野菜作付けや牧草の刈り取りが進んでいました。

ゴミの不法投棄ですが、1年間を通して定期的な巡視を行っておりますが、やはり少量ながらもゴミの回収が続いています。何時ものことながら胸の痛む思いです。

お気づきの点がありましたらご連絡下さい。引き続きよろしくお願いいたします。

# モニターレポート (5月報告)

## 【報告内容③】

新緑が目にしみる風薫る五月を迎えました。阿賀野川河川敷地内では、新緑のほか菜の花やサツキの花なども見え、田んぼでは田植え作業前後の状況で、空にはヒバリが鳴いてうらかな春日よりの季節となりました。ただ、この5月はそれにしては寒暖差が大きく体調には充分注意が必要のようです。

まず、馬下の阿賀野川頭首工から小松地区を経て、六野瀬の除雪基地手前で国道49号より堤防道路に出て、渡場床固、安田橋、磐越高速道路阿賀野川橋梁、都辺田川公園。千唐仁、阿賀浦橋、きょうがせ防災ステーションを経て  
No.157k付近の満願寺出張所河川管理区域境界標まで車と徒歩で確認しました。

No.294k付近の「渡場床固」はいつ来ても綺麗な濁流の白波の風景が素晴らしかった。  
都辺田川下流橋は、5月になっても依然として通行止めのため、迂回すべくその上流橋を渡ったが、道幅が狭くすれ違いに苦労した。

No.258k付近で阿賀野川の川岸まで行き遠くに除く管名岳や鳴沢ノ峰の山々を眺めると、中流域で中州等も多くあるこの辺りの阿賀野川はやはり「素晴らしいホリスティックパーク」と呼ばれるに相応しいところだと関心する。しかし、古い川舟が4艇ほど放置されていた。

No.253k付近の水辺の大和水辺の楽校に立ち寄ったが、綺麗に整備されていたが大和小学校が廃校となり利用されていない事を残念に思った。

きょうがせ防災ステーション前の堤外地の工事現場は、年度末まで続いていた下里地区の河道掘削工事もすべて完了していた。点検を終え、阿賀浦橋を渡る途中、橋梁の歩道防護柵の工事も完了していました。

## 【事務所からのコメント】

日頃より河川愛護モニター活動にご協力頂きありがとうございます。

雪解け水も落ち着き、よい天気が続くと水量(水位)もかなり下がり、渡場床固のブロックもほとんどが確認できるようになりました。

私も渡場床固の風景は素晴らしいと感じておりますが、水量の多いときは流れに吸い込まれそうなそんな感覚にもなります。

阿賀野川では6月から9月までいわゆる出水期に入り、洪水に備える形となります。近年はゲリラ豪雨も全国各地で発生し、より迅速な対応が必要となっております。

また、この期間は河川内において掘削等は実施することはありませんが、護岸や工作物を造成するような工事は基本的には実施しません。工事用の仮設物を設置してしまうと洪水の際に仮設物ごと流され下流にある橋梁や堤防にあたり損傷を助長させる恐れがあるからです。

きょうがせ防災ステーション前(阿賀野市下里地先)の河道掘削も5月末に完成の運びとなりました。少し前までは水位も高く、掘削箇所も隠れていましたが、水位が低い日は掘った後が確認できます。

お気づきの点がありましたらご連絡下さい。引き続きよろしく願いいたします。

# モニターレポート (5月報告)

## 【報告内容④】

5月24日(木)18時頃から

阿賀浦橋～下条大橋まで確認してきました。

晴れ 気温17度

路面状況良好

阿賀野川・早出川ともに雪解けも終わり、水量が落ち着いてきたように見受けられました。流れは早いです。

日も長くなり、18時過ぎでもまだ明るく見通しも良かったです。交通量は多い時間帯でした。

道路両側の草が伸びているのが少し気になりましたが、不法投棄などは確認出来ませんでした。

## 【事務所からのコメント】

日頃より河川愛護モニター活動にご協力頂きありがとうございます。

雪解け水も落ち着き、よい天気が続くと水量(水位)もかなり下がり、出張所前面にある沢海床固のブロックも確認できるようになりました。

阿賀野川では6月から9月までいわゆる出水期に入り、洪水に備える形となります。近年はゲリラ豪雨も全国各地で発生し、より迅速な対応が必要となっております。

また、この期間は河川内において掘削等は実施することはありますが、護岸や工作物を造成するような工事は基本的には実施しません。工事用の仮設物を設置してしまうと洪水の際に仮設物ごと流され下流にある橋梁や堤防にあたり損傷を助長させる恐れがあるからです。

ご報告のありました道路脇の除草につきましては、道路を管理する自治体(左岸側の場合、秋葉区もしくは五泉市)が実施致します。堤防除草と実施時期が合わず見た目もあまりよくありませんが、それぞれの管理者で対応しておりますので、ご了承ください。

お気づきの点がありましたらご連絡下さい。引き続きよろしくお願いいたします。